

戦争する国づくりへ

空母導入



海上自衛隊のヘリコプター搭載型護衛艦「いずも」(海自ホームベージョー)

違憲の攻撃能力へ
5年で27兆円

平和の流れに有害な逆流

安倍政権は「防衛計画の大綱」と、それにもとづく「中期防衛力整備計画」を閣議決定しました(昨年12月18日)。5年間で過去最大の27兆4700億円を投入する大軍拡計画です。

装備面ではF35B戦闘機(レーダーに探知されにくい性能を持つ米国最新鋭機)を導入し、同機を搭載するため、現在2隻ある

「いずも」型護衛艦を事実上の攻撃空母に改修します。長距離巡航ミサイルの整備などとあわせ、他国への攻撃能力を本格的に獲得する道を開く危険な計画。
憲法蹂躪、専守防衛の建前を投げ捨て、世界の平和の流れに有害な逆流をもたらすものです。

共産党は大軍拡中止、「暮らしと福祉最優先」を求めます。

参議院 比例代表は **日本共産党** と 政党名で 制度解説
個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします

 西村 敏雄 九州・中国・四国・沖縄 参議院議員	 山下 好吉 大阪・兵庫・滋賀・奈良・和歌山 党副委員長 参議院議員	 井上 敏之 京都・東海・北陸・信越 参議院議員	 しいば かつゆき 党中央委員 南関東	 小池 晃 東京 党書記局長 参議院議員	 梅村 さえこ 北海道・東北 前参議院議員 北関東	 紙 智子 北海道・東北 参議院議員
--	--	--	---	--	---	--

平和憲法 守り抜こう

9条こわすな



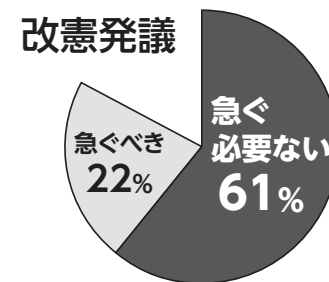
日本共産党

「戦力不保持」「交戦権の否認」をうたった憲法9条2項。安倍首相は9条に自衛隊を明記する改憲案を通常国会に提案することを狙っています。力をあわせ阻止しましょう。

安倍首相 改憲案 通常国会に提案狙う

自衛隊を書き込めば9条2項は「死文」になり、海外での武力行使は歯止めを失って無制限になってしまいます。

安倍首相は、2020年の新憲法施行へ昨年の臨時国会に自民党改憲案の提案を狙いましたが、国民と野党の反対で断念。それでも安倍首相は「気



持ちは変わらない」と改憲に執念を燃やしています。安倍改憲ストップへ3000万人署名にご協力ください。

3000万人署名にご協力ください

近畿民報

2019年1月 No.2(第350号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。